

島根県環境保健公社またはJ A島根厚生連において、特定健診や事業所定期健診を受けられた方へ

島根大学疾病予知予防プロジェクトセンターでは、島根県環境保健公社またはJ A島根厚生連が実施した健診データを使い、生活習慣病に関する研究を行っています。

### 【研究の目的】

私どもは、来たるべき高齢化社会を見据えて、より健康で長生きできるよう、すなわち健康寿命を延伸するべく、生活習慣病の予知予防に必要な因子を解明する研究を行っています。本研究では特定健診や職域での健診で得られた臨床情報と、健診受診者の居住地もしくは勤務地といった地理情報を利用し、生活習慣病を有している人の割合や病気の状態、治療状況等について島根県内の地域間での比較を行い、生活習慣病の予防へと結びつけることを目的としています。

### 【対象となる方】

島根県環境保健公社またはJ A島根厚生連において、特定健診や事業所健診を受けられた方のうち、居住地または勤務先が島根県内の方。

### 【研究期間】

2020年3月末まで。

### 【研究の方法】

健診データに含まれる、生活習慣病の治療状況、健診で行った検査データを健診受診者の大まかな居住地（もしくは勤務先）の住所毎に集計を行うことにより、病気にかかっている状況や治療状況の地域差についての解析を行います。

## 【個人情報の取り扱い】

個人を同定できる情報を削除し、匿名化を行います。また、住所から個人が特定できないようにするため、住所から地区名や番地などの情報は削除し、例えば「出雲市塩冶町」といった大まかな単位での住所に変換した上で研究に用います。

この研究は島根大学医学部医の倫理委員会の承認を受けております。また文部科学省及び厚生労働省が制定した「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、匿名化した健診データを研究に用いますので、本研究について口頭による説明・同意等、インフォームド・コンセントの手続は省略いたします。

もしご自身の健診データを研究に使用して欲しくない場合はデータを削除いたしますので、下記問合せ先までご連絡ください。

## 【問い合わせ先】

研究責任者：

並河 徹（なびか とおる） / 職名：教授

島根大学医学部 病態病理学

電話番号：0853-20-2136